



医療法人社団 **みずほ会**

広島市中区袋町5-13JDS袋町ビル5F
TEL082-242-0102

〈事業所〉

■清水歯科医院

広島県広島市中区基町11-5-2F
TEL082-227-5365

■ゆず歯科医院

広島県広島市西区横川町3-2-36
TEL082-296-4224

■高陽歯科医院

広島県広島市安佐北区真亀3-3-16
TEL082-842-2688

■倉掛歯科医院

広島県広島市安佐北区倉掛3-40-3
TEL082-843-2699

■亀崎歯科医院

広島県広島市安佐北区亀崎1-2-26-2F
TEL082-842-0648

■久地歯科医院

広島県広島市安佐北区安佐町久地1207-1
TEL082-837-1155

■伏見町歯科クリニック

広島県福山市伏見町4-20
TEL084-922-8474

■蔵王歯科医院

広島県福山市南蔵王町5-9-18-3F
TEL084-943-8600

■真壁歯科医院

岡山県総社市真壁字下高原東1638-16
TEL0866-93-6740

■土原歯科医院

山口県萩市土原字川島沖田488-3
TEL0838-25-0380

■タートルズ歯科クリニック

東京都江東区亀戸5-14-3
TEL03-3682-6225

■アーク歯科クリニック

神奈川県横浜市戸塚区戸塚町120-9
TEL045-862-3561

■アール歯科庄内通

愛知県名古屋市中区又穂町6-29
TEL 外来診療 052-532-8787
訪問診療 0120-118-307

■アール歯科クリニック

愛知県名古屋市中区南大高2-450-2F
TEL052-626-2843

■訪問歯科診療部

広島県広島市袋町5-13-7F
TEL082-242-2555

■歯科技工所コロナ歯研

広島県広島市袋町5-13-6F
TEL082-242-2550

編集長の「知らなかった。」リポート。

年をとっても、おいしく食べて元気であるために。 元気なうちに、ご家族も知っておきたい サービス「訪問歯科診療」

食事に気を配り、体操やウォーキングをしたり、ご家族やお仲間と楽しくコミュニケーションできる、そんな元気な高齢者の方が増えていきます。若いときにはできなくても、たっぷりある時間をゆっくり使えるのも年を取ってこそ。そんな幸せな時をできるだけ長く保ちたいものですね。

でも、それもいつかは難しくなる時が来ます。移動も着替えも入浴も自分一人の力だけではできなくなったときこそ大切なのが、お口の健康です。口から食べられることは、生きることに直結しています。そのために、今元気なうちに、ご家族も知っておきたいサービス「訪問歯科診療」について、「医療法人社団みずほ会」理事長・歯学博士の清水肇先生に伺いました。



バックヤードには訪問診療に必要なものが全てスタンバイ



「多くの人が見落としているのが、お口の健康なんです」と清水先生。先生は、部分入れ歯で博士号を持つ「入れ歯の専門家」。特に高齢者の口腔環境についてご本人だけでなく、家族や介護に関わる人にもっと関心を高め、間に合わせではない治療やケアの機会を増やしたいと、内科と同じように歯科診療や口腔ケアが受けられる「訪問歯科診療部」を立ち上げられています。気になることを聞いてみました。

どんな人がお願いできるのでしょうか。

みずほ会の訪問歯科診療部では、一人で通院するのが難しい方の訪問診療を受け付けています。介護認定を受けておられる高齢者ばかりではなく、入院されておられる方、障害のある方や車イスを利用しておられる方、寝たきりの方も診察室とほぼ同じ診療やケアが受けられます。

歯科治療は、医院で見かける据え付けの治療機械を思い浮かべますが…、

みずほ会には専用車が9台あり、診療に必要な器具一式がコンパクトに納められ持ち運べるポータブルユニットと、歯間ブラシや洗口剤なども積み込んでご自宅や施設に伺います。そのためバックヤードも充実させました。ですから、いつもの生活環境の中でリラックスして治療やお口のケアが受けられます。入院先にも伺うことができます。

みずほ会の訪問歯科診療部には、14人の医師と16人の歯科衛生士が待機しています。毎月800人〜1000人もの患者さんを見ています。

始めたのは先代理事長清水徹の時代ですから、20年も前からの取り組みです。

どんな治療が可能ですか。

医院で受けるのとはほぼ同じ治療やケアが受けられます。まず、お口の状態を見て、原因を見極めます。そこからその方に合った治療やケアの計画を立てます。その時に大切なのが、コーディネーターの存在なのです。

コーディネーターはどんな働きをするのですか。

患者さんは、ご自分の状態をうまく説明できなかったり、認知症などで違いや思い込みで混乱していたりする場合も多く、日頃のケアをしている家族やヘルパーさん、訪問介護士、ケアマネージャー、施設の介護士、栄養士、医療スタッフ等々、本人だけではなく多くの関連する人の協力と連携が必要です。

そういった人々と医師や歯科衛生士をつなぎ、綿密な連絡を取り、時間調整をして訪問するスケジュールを組みます。コーディネーターには歯科の知識も必要です。段取りをする能力もコミュニケーション能力も必要です。何より相手の立場にたてるのが大切な仕事なんです。

訪問診療を行ってきた経験から、お口の健康を維持することがQOLの維持向上につながることを確信し、不快や異常があればいち早く対処することで、さらによりよい治療やケアにつながると感じ、居宅介護事業所も立ち上げました。

お口の健康を守る訪問歯科診療は、自力で通院出来ない患者さんたちのQOLを維持していくための安心で大切な取り組みだということがよく分かりました。



診療器具一式がポータブルに納められたユニット

専用車に必要な器具一切を積んで

自力で通院が困難な高齢や障害のある方々が入れ歯の具合が悪くなったり、歯がぐらついたりして治療が必要になったら、どうしたらいいのでしょうか。

「多くの人が見落としているのが、お口の健康なんです」と清水先生。先生は、部分入れ歯で博士号を持つ「入れ歯の専門家」。特に高齢者の口腔環境についてご本人だけでなく、家族や介護に関わる人にもっと関心を高め、間に合わせではない治療やケアの機会を増やしたいと、内科と同じように歯科診療や口腔ケアが受けられる「訪問歯科診療部」を立ち上げられています。気になることを聞いてみました。

どんな人がお願いできるのでしょうか。

みずほ会の訪問歯科診療部では、一人で通院するのが難しい方の訪問診療を受け付けています。介護認定を受けておられる高齢者ばかりではなく、入院されておられる方、障害のある方や車イスを利用しておられる方、寝たきりの方も診察室とほぼ同じ診療やケアが受けられます。

歯科治療は、

みずほ会には専用車が9台あり、診療に必要な器具一式がコンパクトに納められ持ち運べるポータブルユニットと、歯間ブラシや洗口剤なども積み込んでご自宅や施設に伺います。そのためバックヤードも充実させました。ですから、いつもの生活環境の中でリラックスして治療やお口のケアが受けられます。入院先にも伺うことができます。

みずほ会の訪問歯科診療部には、14人の医師と16人の歯科衛生士が待機しています。毎月800人〜1000人もの患者さんを見ています。

始めたのは先代理事長清水徹の時代ですから、20年も前からの取り組みです。

どんな治療が可能ですか。

医院で受けるのとはほぼ同じ治療やケアが受けられます。まず、お口の状態を見て、原因を見極めます。そこからその方に合った治療やケアの計画を立てます。その時に大切なのが、コーディネーターの存在なのです。

コーディネーターはどんな働きをするのですか。

患者さんは、ご自分の状態をうまく説明できなかったり、認知症などで違いや思い込みで混乱していたりする場合も多く、日頃のケアをしている家族やヘルパーさん、訪問介護士、ケアマネージャー、施設の介護士、栄養士、医療スタッフ等々、本人だけではなく多くの関連する人の協力と連携が必要です。

そういった人々と医師や歯科衛生士をつなぎ、綿密な連絡を取り、時間調整をして訪問するスケジュールを組みます。コーディネーターには歯科の知識も必要です。段取りをする能力もコミュニケーション能力も必要です。何より相手の立場にたてるのが大切な仕事なんです。

訪問診療を行ってきた経験から、お口の健康を維持することがQOLの維持向上につながることを確信し、不快や異常があればいち早く対処することで、さらによりよい治療やケアにつながると感じ、居宅介護事業所も立ち上げました。

お口の健康を守る訪問歯科診療は、自力で通院出来ない患者さんたちのQOLを維持していくための安心で大切な取り組みだということがよく分かりました。